

七峡だより

令和2年 6月 2日
荒川区立第七峡田小学校
校長 高田 大

学校再開にあたって～新たなステージへ～

校長 高田 大

「ありがとう、君たちが頑張って家にいてくれたから、流行が収まりました。」

本紙5月号での予告通り、昨日の始業式ではまずこの言葉を子どもたちに送りました。

「#家にいるだけで世界は救える」というフレーズがSNS上で大きな話題となりましたが、外に出かけて元気よく友達と遊びたい子どもたちにとっては、その「家にいるだけ」こそが大変困難なことであったに違いありません。学校でも休業中の頑張りを認め、褒め、労うとともに、通常の生活においては感じたことのない疲れをためているであろうと思われる子どもたちの心に対し、教職員一同アンテナを鋭敏に張ってそのケアに努めてまいります。

さて、57名の1年生を新たに迎えて335名でのスタートとなった第七峡田小学校、臨時休業が明けたここからは「家から出ても、世界を救う」新たなステージの始まりです。

国を挙げての自粛生活の成果で、大きな流行は収束しつつありますが、ウイルス自体がなくなったわけではなく、またワクチン等も開発・流通には時間が必要と言われています。流行の第2波に対する警戒も、依然として予断を許しません。

このような中、学校生活においては未だ全てを元通りに戻す段階ではなく、再流行を防ぐための「新しい生活様式」を徹底しながら教育活動を再開していきます。

分散登校の初日、全ての学級で「新型コロナウイルス感染症について」「学校での新しい生活様式について」の学習を行いました。大学等で作成された子ども向けの資料を基に、学年・学級ごとの実態に応じて担任が指導しましたが、要となるのは次の2点です。

- 新型コロナウイルスについて、正しく知り、適切な対策をすること。
- 感染者や関係者に対して、決して差別することがあってはならないこと。

偏った知識や先入観は過剰な恐れを生み、時に人を傷つけてしまうことがあります。子どもたちにそのような思いを抱かせないように情報を整理し、安心して安全に生活できるようにすることこそ、学校が担うべき役割の一つだと考えます。

今年度は中止、延期、実施方法の変更等を余儀なくされる行事や取組が多くなりますが、その都度教職員一同で知恵を出し合い、創意工夫に努めてまいります。また休業中に充実を図ってきたICTの活用についても、学校の取組を発信する手段としてさらに推進してまいりますので、ホームページ等もご覧いただき、ご意見いただければ幸いです。



6月の主な行事

行事予定については、変更の可能性があります。ご承知おきください。

日	曜	行事	日	曜	行事
1	月	始業式・入学式	17	水	特別時程 5時間授業
2	火	分散登校始 A/午前 B/午後	18	木	避難訓練 5時間授業
3	水	分散登校 A/午前 B/午後	19	金	委員会活動6校時 5・6年 1～4年5時間授業 ※4年の計画委員は参加します。
4	木	分散登校 A/午前 B/午後	20	土	
5	金	分散登校 A/午前 B/午後	21	日	
6	土		22	月	
7	日		23	火	
8	月	給食始 分散登校 B/午前 A/午後	24	水	
9	火	分散登校 B/午前 A/午後	25	木	
10	水	分散登校 B/午前 A/午後	26	金	
11	木	分散登校 B/午前 A/午後	27	土	
12	金	分散登校終 B/午前 A/午後	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月	保護者会 1年14:15・3年14:45・5年15:15 特別時程 5時間授業			
16	火	保護者会 2年14:15・4年14:45・6年15:15 特別時程 5時間授業			

学校再開に伴うお願い

- 朝夕の検温、健康の記録の記入、マスクの着用を忘れないよう、ご協力ください。
- 体調が優れないときは無理をせず、ご家庭で休養し、様子を見てください。
- 熱中症対策に加え、感染拡大防止のため、水筒を毎日必ず持たせてください。

一般での校庭利用について

6月のPTAの校庭利用、校庭当番は中止します。
合わせて、一般での七峡小の児童の校庭利用も、当面の間、中止します。
放課後等、校庭に遊びに来ることはできませんので、ご注意ください。

